

山頭火の善光寺みち

種田山頭火は昭和11年5月9日から5月29日にかけて、信州の俳句仲間を訪ね歩きながら旅を続けました。「信濃路山頭火の会」では皆様のご協力をいただきながら、この道すじを「山頭火の善光寺道」と呼んで、その道するべとして山頭火句碑の建立を進めております。



山頭火の「善光寺道」句碑

- 1 風かそそしなののくにの水のよろしき (依文市岩村町「関口又子原居」)
- 2 浅間をむかうに深い水を流みあげる (依文市岩村町「鼻淵橋所」)
- 3 あるけばかつこうあるけばかつこう (小諸市「中棚温泉」)
- 4 浅間したしいあしたてゆふて (御代田町「浅間機文ミュージアム」)
- 5 霧の底にて鳴くは鶴鳥 (高山村「山田温泉兼勝堂」)
- 6 つかれちをやみもあつい湯にすんぶり (高山村「山田温泉大湯宿」)
- 7 八重桜美しく南無観世音菩薩 (長野市「善光寺」)
- 8 ぐるり廻つてきてこぼれ葉の花 (信濃町「一茶記念館」)
- 9 ここにおちつき草萌ゆる (信濃町「延命茶」)